

2011年の福島原発事故以後、東京電力の記者会見に欠かさず出席してきた2人。
「福島の今」「ドイツの高校生の見た日本と福島」など、
シリアスなテーマをお笑い芸にのせて送るエンターテインメント！！

おしどり マコ・ケン お笑いライブ

とき

2019

1.20.sun

14:00~16:00

(13:30 開場)

ところ

宇部市

多世代ふれあいセンター

2F ホール

入場料

1,000円 (当日 1,200円)

※高校生以下 無料



©Tsukasa Yajima

問い合わせ
申し込み

いのち・未来うべ (安藤)
080-6331-0960



主催 おしどりマコ・ケンお笑いライブ実行委員会 (代表: 永谷 政一)

後援 宇部市 宇部市教育委員会 宇部市文化創造財団 (株)宇部日报社 宇部市民活動センター「青空」

協賛 宇部音楽鑑賞協会 NPO 法人うべ★子ども 21 ドリームシアター・うべ 医療生活協同組合健文会 NPO 法人うべ環境コミュニティー

プロフィール



©Tsukasa Yajima

おしどり マコ・ケン

マコとケンの夫婦コンビ。横山ホットブラザーズ、横山マコトの弟子。

(社)漫才協会会員。(社)落語協会会員。認定 NPO 法人 沖縄・球美の里 理事。二人はフォトジャーナリズム誌「DAYS JAPAN」の編集委員でもある。

ケンは大阪生まれ、パントマイムや針金やテルミンをあやつる。パントマイムダンサーとしてヨーロッパの劇場をまわる。マコと出会い、ぞっこんになり、芸人に。

マコは神戸生まれ、鳥取大学医学部生命科学科を中退し、東西屋ちんどん通信社に入門。アコーディオン流しを経て芸人に。

東京電力福島第一原子力発電所事故(東日本大震災)後、随時行われている東京電力の記者会見、様々な省庁、地方自治体の会見、議会・検討会・学会・シンポジウム取材。また、現地にも頻りに足を運び取材し、その模様を様々な媒体で公開している。

2016年「平和・協同ジャーナリスト基金」奨励賞受賞。

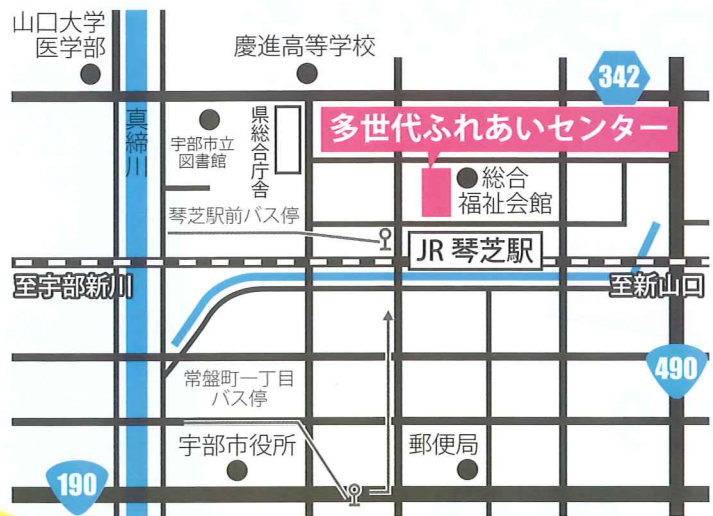
会場アクセス

多世代ふれあいセンター

宇部市琴芝町二丁目 4-25

TEL: 0836-38-7000

JR 琴芝駅下車	徒歩 2分
琴芝駅前バス停下車	徒歩 2分
常盤町一丁目バス停下車	徒歩 9分
県総合庁舎から	徒歩 4分



マコ・ケンさんと 宇部出身の研究者・野原千代さん

おしどりマコ・ケンさんは、野原千代さん(2015年10月28日病没。享年60)さんと親交を結んでいました。野原千代さんは、琉球大学で福島原発事故のあと、ヤマトシジミ(蝶々)への放射能の影響を調べて、学会発表を行い、内部被曝の研究に大きな足跡を残しました。その千代さんへの、マコさんの追悼の言葉です。



講演する故・野原千代さん

千代さんは、自分の命を削りながら研究してらした。

千代さんと話してたことのひとつ。

正義だからといって報われないし、悪人が因果応報ってこともない。

頑張ったって、しょうがないことも多い。ていうかそればかりの気もする。

でも、そんな世の中、イヤじゃんね!!!

(おしどりチャンネル から)

